真愛（しんあい）だより

Vol.67
2021年
5月15日発行

大分県に特化した高齢者の住まい選びの専門家。おおいた県高齢者住まい選びサポートセンターがお送りするニュースレターです。最新ニュースや老人ホーム情報をお届けします。

注目ニュース

中高生ヤングケアラー　半数が「毎日介護」

出典 シルバー新報 2021年4月16日号

中学や高校に通いながら家族の介護や世話をしている「ヤングケアラー」の支援について検討している厚生労働省と文化科学省の連携プロジェクトチームは、4月12日全国初となるヤングケアラーの実態調査結果を公表した。全国の中学2年生、高校2年生を対象に実施され、約1万4千人から回答を得た。まず、世話をしている家族の有無について、中学2年生の5.7%、高校2年生4.1%が「いる」と答えた。世話をしている家族には「きょうだい」が最も多く、次いで「父母」となった。さらに、世話をしている中高生のほぼ半数が、「毎日世話をする」と回答した。平日1日当たりの世話をする時間は平均3時間未満が多かった。一方、ケアラーとしての自覚が低いことも特徴で、世話についての相談も半数以上が無いと答えた。その理由として6割以上が「誰かに相談する事のほどでもない」とし、2割以上が「相談しても状況が変わるとは思えない」と回答している。こうした結果を踏まえ、「各自治体が実情に応じて支援策を講じられるよう、交付金を創設する必要性がある」また「ケアを担う子どもが一時家族から離れ、自分の時間が持てるように1晩宿泊できるような夜の支援があれば」などの支援を求める声が相次いだ。

デイでのワクチン接種、介護保険の算定が可能

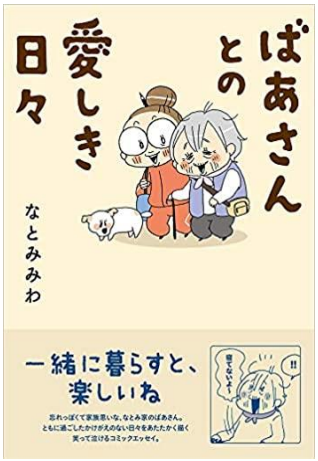
出典 シルバー新報 2021年4月9日号

厚生労働省は、訪問系・通所系サービスを利用する高齢者に新型コロナウイルスワクチンを接種する場合、特例的に介護保険サービスとして取扱い、ケアプランに記載された提供時間内で介護報酬が算定できるとしている。デイサービス事業所内での予防接種について厚労省は過去に発出した通知で、介護保険外サービスとしていたが、新型コロナウイルスワクチンについては、高齢者に迅速に実施する必要があり、公益性の高いものであること、接種前後の誘導や支援、見守りなど多くの業務が発生することから、特例的に扱うとの考えを示した。

今週のオススメBOOK

ガンコだけど可愛くて憎めない”なとみ家のばあさん“と一緒に過ごした日々をお嫁さん目線で描いたエッセイです。
少しずつ認知症状も強くなり体力も落ちていくのに、家族への感謝と愛を忘れないおばあさん。とても可愛らしくて、私も”なとみ家のばあさん”の様に家族や周りの人への感謝を忘れないようにしながら年を取っていきたいな、と思いました。人生の大先輩の姿から大切な事が学べた一冊でした。

なとみみわ著＝株式会社イースト・プレス

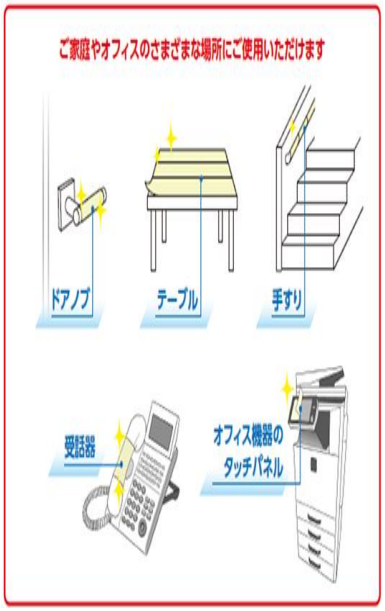


☆無料貸し出ししています。ご興味のある方はサポートセンターまで。

貼るだけでウイルスを低減

出典 シルバー新報 2021年4月16日号

プラスチック製品の製造・販売を行う石塚株式会社は、貼るだけで、付着したウイルスに高い抗ウイルス効果を発揮するシール「アキレスウイルスセーフ」を販売している。銅を基剤とした抗ウイルス剤を用いており、付着したウイルスを30分で99.99%低減する。コピー機のタッチパネルなどに貼れるA4サイズのシートタイプ、ガムテープ状のテープタイプ、3月から販売されたエレベーターボタンなどに貼れるように丸型にくりぬいたボタンタイプがある。半年ごとに張り替えの必要があるが、短時間でウイルスが低減されるので、毎日の拭き掃除の作業を減らすことができ、介護施設に最適の感染症対策グッズといえる。



認知症サポーターになりました

先日、講師の方をお招きし、サポートセンター相談員全員が、「認知症サポート養成講座」を受講しました。
今まで以上にみなさんのご希望・お気持ちに寄り添った施設探しができる様に、精一杯お手伝いさせて頂きたいと思っております。

編集後記：認知症サポーターの講習では、役に立つ情報をたくさん教えていただきました。私は今、全身骨格の名前を覚えることにはまっています。頭を使って認知症対策していこうと思っています。
藤井

おおいた県高齢者住まい選びサポートセンター 0120-33-1765 月曜日～金曜日（9:00～18:00）

社名 ： 株式会社真愛
代表者 ： 後藤 英治
サポートセンター所在地 ： 〒870-0855 大分市大字豊饒2丁目11番11号
電話番号 ： 097-579-6801
FAX番号 ： 097-579-6803